

数学・統計学

(取得単位数:2 単位)

教育の目的

医療分野での各種データのまとめ方、読み取り方を学ぶために、統計学の基礎を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	2	15	大室 英幸	1 統計学とは何か 2 記述統計学と推測統計学 3 記述統計学 (1) 代表値 (2) 度数分布 (3) 基準値と偏差値 (4) 分布曲線 4 推測統計学 (1) 母集団と標本 (2) 標本統計量の分布 (3) 母平均の推定 5 母比率の推定	配布資料	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	生理光学ドリル 基礎編		滋慶出版 つちや書店

物理学

(取得単位数:1単位)

教育の目的

生理光学を理解するための基礎となる物理学の法則、特に幾何光学について学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	大室 英幸	1 基礎計算 2 光の本性 3 光の性質 (1) 反射の法則 (2) 屈折の法則 (3) 全反射 (4) 回折 (5) 色の種類 (6) 光のスペクトル (7) 分散 4 レンズの働き (1) 凹・凸 (2) レンズの公式 5 光線のフレ (1) 平行平板 (2) プリズム 6 レンズ (1) 面屈折力 (2) レンズとは (3) レンズの種類	2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
2	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
3	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版

生物学

(取得単位数:2単位)

教育の目的

医学を学ぶ前段階として、生物学の基本的概念を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	2	15	岸田 諒	1 細胞の構造・機能 (1) 細胞内小器官の構造と機能 (2) 細胞分裂 2 組織の構造・機能 上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織 3 受精から個体発生 (1) 精子、卵子 (2) 胚葉の形成と器官への分化 4 遺伝子 (1) 基本構造と機能 (2) 核遺伝子 (3) ミトコンドリア遺伝子 (4) 遺伝子発現の調節 5 遺伝 (1) メンデルの遺伝法則 (2) 性と遺伝 (3) ヒトの遺伝	資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	医学を学ぶための生物学	谷口直之・米田悦啓	南江堂
2	シンプル生理学	貴邑富久子・根来英雄	南江堂

国語表現法

(取得単位数:2 単位)

教育の目的

主に文章表現に関する講義と演習を通して、言葉を的確に理解し、正確にわかりやすく表現する力を磨いていく。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	2	15	澁谷 明範	1 ガイダンス・意見文作成① 2 文章作成の基礎的事項(正しい日本語表記)、意見文の見直し① 3 文章作成の基礎的事項(良い文章の条件)、意見文の見直し② 4 文章の作り方 5 推敲、意見文作成② 6 段落、意見文の見直し② 7 段落、意見文の見直し② 8 レポートを書く 9 レポートを書く 10 説明文を書く 11 説明文を書く 12 文章の要約法 13 敬意表現 14 試験対策 15 試験	配布資料	試験
		15	黒澤 敏行	1 国語表現法の授業ガイダンス・作文演習 2 作文技術の講義・作文演習 3 国語ゼミ1「相手のことを考えるのはなぜ大切か」 4 国語ゼミ2「事実と考えを区別する」「言いたいことを整理する」 5 国語ゼミ3「きちんとつなげる」「文章の幹をとらえる」	配布資料	レポート

コンピュータ演習

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

Windows Word Excel 等の基礎知識を学び、習熟する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	12	須藤 香	1 マウスの操作 2 Windowsの基本知識 3 文字入力 4 図形描写 5 Word の基本操作 6 Excel の基本操作 7 Power Pointの基本操作	1	実技 試験
		3	山田 憲幸	1 電子教科書の使い方 2 microsoft teams の使い方 One note 課題の提出 等 3 cloud について	なし	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	Microsoft Office Word2021&Excel 2021 &Power Point2021		富士通エフ・オー・エム

心理学

(取得単位数:1単位)

教育の目的

人間の心の働きや行動の仕組み、法則性について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	新田 大志	1 心理学とは 2 検査法・実験法 3 記憶・学習 4 性格・適応 5 知能 6 知覚 7 心理学実験 I 8 心理学実験 II 9 心理学実験 III	配布 資料	レポート 又は 試験

保育

(取得単位数:1単位)

教育の目的

保育とは何か、そして乳幼児の発達について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	佐藤 慶知	1 保育とは・保育を学ぶ意義・保育実習の心構え 2 保育園の一日・保育士の業務 3 乳幼児の発達① 4 乳幼児の発達② 5 遊びの意義 6 子どものかかわり方 7 保護者対応・他機関連携 8 日誌・記録の書き方	資料配布	試験

人間関係論

(取得単位数:1単位)

教育の目的

演習を通して、人間関係の諸問題を理解し、環境や社会を理解したうえで円滑な人間関係を築く方法を探る。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	7	石橋 宜子	対象者別コミュニケーションの取り方 1 言葉遣い 2 話し方 3 ロールプレイ	資料 配布	実技 試験
		6	三上 真広	1 人間関係を円滑にする話の聴き方 2 ポジティブ心理学について 3 体験学習① 4 レジリエンスとは 5 体験学習② 6 折れない心の作り方	なし	レポート
		4	中村 悦子	1 障がい者(児)の心理 2 情報支援と情報提供 3 代筆・代読の基礎知識 4 同行援護の基礎知識	1.2	なし

* 中村先生の内容は、リハビリテーション演習に含む

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	同行援護従業者養成研修テキスト最新版		中央法規
2	ポイントマスターロービジョンケア		三輪書店

医学英語 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

基本的な英文法や和訳・英訳などの英語力を身につける。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	15	榎本 卓史	英文和訳(一般的な文章)と英文法	1 資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	医療英語コミュニケーションテキスト		国際教育社

医学英語Ⅱ

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

専門英語を読解するための基本的な文法を学び、一般的な英語長文を読む。基本的な科学英語文献を読解する。

眼科外来での英会話表現を学ぶ。基本的な科学英語文献を読解する。眼科専門分野の文献を読解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	15	榎本 卓史	眼科専門分野の文献読解・医療英語	1 資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	医療英語コミュニケーションテキスト		国際教育社
2	眼科用語集		日本眼科学会

接遇・マナー教育

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

社会人として円満な人間関係を築くのに必要なマナーを身に付ける。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	7	石橋 宜子	1 道徳・常識・マナー 2 あいさつ 3 敬語(尊敬語・謙譲語・丁寧語) 4 話し方の基本 5 話しの聞き方と指示・命令の受け方	1	試験
		1		1 年担任		

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	Hand-book of LIFE STYLE		日本販売企画

解剖学・生理学

(取得単位数:2 単位)

教育の目的

人体の構造と機能について系統的に学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	2	15	市戸 義久	1 血液、造血器の構造・機能 (1) 血液成分 (2) 骨髄 2 骨と関節の構造・機能 (1) 骨・軟骨 (2) 関節・滑膜 (3) 骨格 3 筋肉の構造・機能 骨格筋、腱、靭帯 4 気道の構造・機能 5 肺の構造・機能 6 心臓・血管の構造・機能 (1) 心臓 (2) 血管 (3) 血圧、脈拍、循環 7 口腔・咽頭の構造・機能 8 消化管の構造・機能 9 肝臓・胆道・膵臓の構造・機能 10 内分泌器官の構造・機能 (1) 内分泌器官 (2) ホルモンの種類・作用機序 11 腎臓と尿路の構造・機能 12 生殖器の構造・機能 13 感覚器の構造・機能 (1) 聴覚系 (2) 前庭平衡系 (3) 嗅覚系・味覚系 (4) 体性感覚系	2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	人体解剖ビジュアル		医学芸術社
2	からだの地図帳	高橋長雄	講談社
3	神経眼科 臨床のために	江本博文ほか	医学書院
4	ビジュアルテキスト脳神経		医学書院

解剖学・生理学実習

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

講義で学んだ人体の構造と機能について実習を行い、より理解を深める。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	1	1 年担任	実習オリエンテーションと科学レポート作成法	なし	なし
		6	三戸 浩平	1 健康診断の対象と項目 2 生理検査(生体検査)体温・脈拍・血圧 3 血液検査と採血法 4 感染症の検査 5 肝機能検査 6 糖尿病の検査	資料配布	レポート
		5	岸田 諒	1 循環器機能の測定 2 眼球の組織構造 (1) 角膜 (2) 強膜 (3) ぶどう膜 (4) 網膜 (5) 水晶体 (6) 視神経 3 発生過程	1、2	レポート
		6	小野 鈴太郎	1 皮膚感覚の測定 2 全身解剖	1、2、4	レポート
		2	救急救命士学科教員	1 救急救命講習 2 AED の使い方	なし	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	からだの地図帳	高橋長雄	講談社
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	ビジュアルテキスト脳神経		医学書院
4	人体解剖ビジュアル		医学芸術社

脳・神経の解剖学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

眼科専門分野を学ぶ基礎として、ヒトの神経系の構造について学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	曾我部 いつみ	1 神経の構造・機能 (1) 神経細胞 (2) シナプス、神経伝達物質 2 中枢神経の構造・機能 (1) 脳 (2) 脊髄 3 末梢神経の構造・機能 (1) 脳神経 (2) 脊髄神経 4 自律神経 (1) 交感神経 (2) 副交感神経	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	ビジュアルテキスト脳神経		医学書院
2	神経眼科 臨床のために		医学書院
3	からだの地図帳	高橋長雄	講談社
4	人体解剖ビジュアル	松村讓兒	医学芸術社

免疫学・微生物学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

人体を外敵から守る生体防御機構について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	小野 鈴太郎	1 免疫系の構成・機能 (1) 自然免疫 (2) 獲得免疫 2 免疫応答 (1) 細菌に対する免疫 (2) ウイルスに対する免疫 (3) 寄生虫免疫 (4) 過敏症とアレルギー反応 (5) 移植 3 院内感染	資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	免疫学への招待	多田富雄監訳	南江堂
2	免疫 からだを護る不思議なしくみ	矢田純一	東京化学同人
3	シンプル免疫学	中島泉・高橋利忠・吉開泰信	南江堂

医療倫理学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

医療の概念を学び、視能訓練士としての職業の本質・機能を理解する。
 医療の対象である人間を統合的に理解し、医療倫理について考える機会とする。
 健康の概念、健康の要因、国民の健康状態を理解し視能訓練士の役割を考える。
 保健医療福祉のシステムのなかで、視能訓練士の果たす役割や援助活動を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	田辺 敦	1 はじめに 2 医療の対象理解 3 患者心理を理解する 4 健康と障害 5 医療倫理 6 医療に必要な構成要素 7 視能訓練士の役割と機能 8 医療の変革		レポート

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	系統看護講座 専門分野 I 看護概論		医学書院
2	国民衛生の動向 2021		
3	生命と倫理について考える		医学書院
4	医の心～医の哲学と倫理を考える～		丸善株式会社

人間発達学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

心理を中心とした人間の発達について学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	永野 勢津子	1 小児心理の特性 (1) 乳児期 (2) 幼児期 (3) 児童期・学童期 (4) 思春期・青年5期 2 障害者に接するということ 3 発達障害について 4 精神障害について 5 精神・発達障害を取り巻く環境	1	試験
		7	今泉 由紀	国家試験対策 小児・発達障害・精神障害・遺伝	2,3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	メンタルヘルス入門	藤井久和・藤本修	創元社
2	視能学		文光堂
3	現代の眼科学	所敬・吉田晃敏	金原出版

臨床心理学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

患者の心理を理解する前段階として、小児の心理特性を学ぶ。人間の発達段階について学び、患者との関係を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	龍島 秀広	1 臨床心理学とは 2 乳児の臨床心理学から学ぶ 3 臨床心理学実習 4 不快の心理と対応 5 知的障害者の臨床心理学から学ぶ 6 言語障害 7 自閉症 8 軽度発達障害	資料 配布	試験

病理学概論

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

医学の進歩の歴史、ヒトの疾病像(原因、身体の変化、診断、治療)について概論的に学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	三戸 浩平	1 医療倫理 2 健康・疾病・障害の基本的知識 3 疾病の回復メカニズム 4 病期 5 加齢・老化	1. 2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫編	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版

臨床医学 I

(取得単位数:2 単位)

教育の目的

医療従事者として、代表的な疾患の成り立ちを学ぶ。また、眼に何らかの異常を示す全身疾患は多く、そのような疾患の基本的な症状について学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	2	11	市戸 義久	1 疾病の原因 2 病因と疾病の種類 (1) 感覚器系疾患 (2) 運動器系疾患 (3) 外科系疾患 (4) 老年期疾患	資料 配布	試験
		4	三瓶 泰子	1 小児の発育 2 小児の生理と発達 3 小児栄養 4 未熟児 5 新生児疾患 呼吸障害・分娩障害・感染症・ 消化器疾患・神経疾患・ アレルギー疾患	資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	シンプル内科学		南江堂

臨床医学Ⅱ

(取得単位数:2 単位)

教育の目的

病院実習に向けての医療安全管理を含めた知識・技術を総括し、病院実習に関わる事項を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	2	4	飯田 志穂	1 診療記録の見方 2 手洗い 3 感染症	配布資料	レポート
		2	道見 照子	対数視力・自覚的視力検査	配布資料	なし
		2	今泉 由紀	コンタクトレンズのまとめ	なし	なし
		2	佐藤 亜希子	1 近見視力 2 レンズメーター	なし	なし
		5	3 年担任	1 小児の検査(視力・両眼視・眼位) 2 保育園児の眼の検査準備 3 OSCE の実際	配布資料	なし

精神保健

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

精神保健という言葉について理解を深め、うつ病・双極性障害・発達障害等について理解する。
今後の生活で心の健康に意識して生活できるようになる。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	小林 郁生	1 オリエンテーション 2 精神保健とストレス 3 うつ病について 4 双極性障害について 5 発達障害について 6 精神保健と性 7 精神保健と育児 8 まとめ	配布 資料	試験

薬理学 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

薬の作用機序と代謝の仕組み、および有害作用や中毒について学び、臨床で用いられる薬剤の基本的な特性について習得する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	三戸 浩平	1 薬理学の概念 2 薬理作用 3 薬物動態 4 薬物相互作用 5 化学療法 6 自律神経作用薬 7 中枢神経作用薬 8 抗炎症薬	配布 資料	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	系統看護学講座専門基礎分野5 薬理学	小島操子	医学書院
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	点眼薬クリニカルブック	庄司 純	金原出版

薬理学Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

眼の機能を支配する神経と、眼科領域の薬物の関連について学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	6	北明 大洲	1 眼科薬物の基本的知識 2 眼科薬物の投与方法 3 眼科薬物の副作用 4 医薬品による健康被害 5 薬理のまとめ	1、4	試験
		2	2年担任	国家試験対策	1	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	系統看護学講座専門基礎分野5 薬理学	小島操子	医学書院
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	点眼薬クリニカルブック	庄司 純	金原出版

臨床関連医学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

医療従事者として必要な基礎知識として、救命法、健診業務、看護法を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	佐久間かおり	1 電子カルテのしくみ 2 保険診療のしくみ 3 医療事務(医科)能力検定試験にむけて	配布資料	試験

医用電子工学概論

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

一般的なME機器を中心に、それらの基本原理、操作の基本、安全性などについての知識・技術を習得する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	5	大井 諒	1 医療機器と家電製品との違い 2 生体電気と増幅器の考え方 3 トランスジューサーの種類と原理 4 商用交流電源からの雑音防止 5 実習 (1) アースの取り方 (2) 測定条件の設定 (3) 校正 (4) 電極装着 (5) 測定上の注意点 (6) 後片付け	資料 配布	試験
		3	間野 和幸	1 光干渉断層計(OCT)	1	試験 *

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾 敏夫編	文光堂

備考 *間野先生の内容は、視機能総論実習の試験に含む。

視覚生理学 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働くか理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	6	前田 史篤	視覚情報処理過程の概要 (1) 感覚の一般的性質 (2) 光の性質 (3) 視覚発生仕組み (4) 視覚の運動性調節	1、3	試験
		2		1年担任		

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
4	眼科検査ガイド	根本昭	文光堂
5	眼科プラクティス6 眼科診療に必要な解剖生理	大鹿哲郎	文光堂

視覚生理学Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働か理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	6	山下 結衣	1 光覚 (1) 網膜の光化学 (2) 明順応 (3) 暗順応 (4) 分光視感効率(比視感度) 2 色覚 (1) 色の性質 (2) 色覚の学説 (3) 色覚異常の種類と検査 3 形態覚 (1) 評価法 (2) 視力検査法 (3) 視力に影響する因子 (4) 網膜部位と視力 (5) コントラスト感度 4 視野 (1) 概念 (2) 動的測定と静的測定 (3) 視野に影響する因子 (4) 視野異常 5 眼の電気生理 (1) 脳波(EEG) (2) 筋電図(EMG) (3) 電気眼振図(ENG) (4) 眼球電図(EOG) (5) 網膜電図(ERG) (6) 視覚誘発電位(VEP)	1	試験
		2	1年担任	視覚生理学Ⅱの復習	1	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
4	眼科検査ガイド	根本昭	文光堂
5	眼科プラクティス6 眼科診療に必要な解剖生理	大鹿哲郎	文光堂

視覚生理学Ⅲ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視器の各要素や脳が、視覚発生時にどのような役割を担い、どのような仕組みで働くか理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	西山 季里子	1 光覚全般 2 色覚全般 3 視野全般 4 眼の電気生理全般	資料 配布	試験
		4	遠藤 弘毅	光干渉断層計(OCT)	1	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
4	眼科検査ガイド	根本昭	文光堂
5	眼科プラクティス6 眼科診療に必要な解剖生理	大鹿哲郎	文光堂

生理光学 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	菅田 範子	1 屈折・調節の異常 (1) 近視 (2) 遠視 (3) 乱視 2 レンズの特徴 3 正乱視の種類 4 結像関係 (1) バージェンス (2) 虚と実 (3) 結像の図式解法 5 レンズの収差	2、4、6	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	視能矯正学	丸尾敏夫・粟屋忍	金原出版
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考 * 菅田先生の試験内容には、視機能総論実習(前期菅田先生担当)も含む。

生理光学Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	道見 照子	1 調節 2 屈折矯正の基礎となるレンズ光学 3 プリズム 4 輻湊角	2、4、6	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	視能矯正学	丸尾敏夫・粟屋忍	金原出版
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

生理光学Ⅲ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

光学の基礎を理解し、眼球を一つの光学系としてどう捉えるか理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	6	飛松 真紀	眼球光学 (1) 眼球光学系の特徴 (2) 模型眼とその名称 (3) 眼の軸と角度 (4) 眼の収差 (5) 瞳孔と入射瞳 (6) プルキンエーサンソン像 (7) プリズム・フィルター (8) 調節と屈折矯正原理 (9) 倍率の基礎 波動光学 (1) 波動理論 (2) 光の粒子性 (3) 干渉・偏光・回折・散乱 (4) ミラーと反射像	2、6	試験
		2	佐藤 亜希子	レンズメーター	2、4、6	試験 *

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	視能矯正学	丸尾敏夫・粟屋忍	金原出版
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考 * 佐藤先生の内容は視機能検査学実習(佐藤先生担当分)の試験に含む。

生理光学演習 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

光学の基礎を理解し、公式の習得や応用ができるようになる。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	7	菅田 範子	生理光学検定対策	2、6	なし
		8	佐藤 亜希子	生理光学ドリルⅡの理解	2、4、6	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	視能矯正学	丸尾敏夫・栗屋忍	金原出版
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

生理光学演習Ⅱ

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

眼鏡やコンタクトレンズに関わる知識や技術を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	2	小山 哲矢	眼内レンズ	3	なし
		13	今泉 由紀	1 コンタクトレンズの適応について 2 コンタクトレンズの種類について (1) ハードコンタクトレンズ (2) ソフトコンタクトレンズ (3) 使い捨てコンタクトレンズ 3 特殊コンタクトレンズについて 4 涙液レンズの処方について 5 眼内レンズの計算	2、6	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しい眼光学の基礎	西信元嗣・魚里博	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	メガネの科学 21 基礎編		HOYA ビジョンケアカンパニー
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

公衆衛生学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

健康をめぐる社会医学的な諸問題について、広い知識を身に付ける。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	園田 智子	1 公衆衛生学の定義 2 疫学概論と疾病予防 (1) 健康に影響する環境(環境汚染) (2) 身体的・精神的・心理的影響 (3) 疫学的方法による健康の理解 (4) 健康診査 3 健康指標 (1) 人口問題 (2) 生命表、死亡率 (3) 平均寿命と平均余命 4 予防医学	1	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	わかりやすい公衆衛生学 第版	清水 忠彦 佐藤 拓代 編集	ヌーヴェルヒロカワ

社会福祉学概論

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

社会福祉への関心と理解を高め、障害を持つ方と交流する上での心構えを習得する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	伊藤 宏二	1 社会福祉とは(意義と現状) 2 社会福祉と社会保障 3 医療保障 4 所得保障1 5 所得保障2 6 介護保険 7 公的扶助 8 社会福祉の分野	配布 資料	試験

関係法規

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

医療従事者に関する法規を熟知し、その特殊専門性の意義を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	佐藤 亜希子	1 法の概念 2 視能訓練士法 3 医師法とコメディカルの関係法規 4 診療録について 5 視能訓練士に必要な関係法規 6 医療安全対策 7 心肺蘇生法と一次救命・二次救命 8 国家試験対策	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	系統看護学講座専門基礎分野10 看護関係法令	森山幹夫	医学書院
2	視能学	丸尾敏夫	文光堂

地域在宅医療

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

地域包括ケアシステムや在宅医療などの医療・介護制度および、多職種連携を理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	1	8	樋口 秋緒	1.人びとの生活と地域・在宅看護 2.地域・在宅看護の対象 3.地域・在宅看護にかかわる制度とその活用 4.多職種連携・多職種チームでの協働	配布資料	試験 または レポート

リハビリテーション演習

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

視覚を含む感覚障害を持つ人の生活と、それを支援する方法について学ぶ。
同行援護の基礎を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	5	渡邊 憲子	1 視覚障がい者(児)の福祉サービス 2 同行援護の制度と従業者の業務 3 障害・疾病の理解 4 特別支援教育	1.2	レポート
		11	表谷 光剛 宮下 康宏 中村 悦子	移動支援に係る秘術に関する演習 1 基礎技能 2 応用技能	資料 配布	レポート
		1	間野 和幸	視覚障がいについて	なし	なし

* 中村先生の内容は、人間関係論を含む

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	同行援護従業者養成研修テキスト最新版		中央法規
2	ポイントマスターロービジョンケア		三輪書店

ロービジョン総論

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

障がい者支援の知識・技術を高める。また、ロービジョン者の補装具の選定を学ぶ

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	2	エッセンバツハ	拡大鏡	なし	なし
		5	間野 和幸	ロービジョン補助具の選定	1、2、3	試験
		1	東海光学	1 遮光眼鏡の処方の実際 2 眼鏡のフィッティングの実際	1、4	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	同行援護従業者養成研修テキスト最新版		
3	ポイントマスターロービジョンケア		三輪書店
4	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

ロービジョン各論

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

視覚障害について知識を高め、ロービジョンケアの重要性を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	1	2	永井 春彦	1 定義 2 ロービジョンケアの概念 (1) 弱視(社会的・教育的) (2) 盲(社会的・教育的) 3 評価 4 訓練と援助	1	なし
		3	渡邊 憲子	視覚障害者と補装具等	1	なし
		3	澁谷 政子	国家試験対策	1	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	新しいロービジョンケア		マジカルビュー社

視器の解剖学・生理学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

視覚器の構造と機能を系統的に学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	4	花田 一臣	1 視器の組織・解剖 (1) 眼球 (2) 眼球付属器 (3) 視神経 2 眼球の解剖学的、幾何学的計測値 3 眼球の組織構造 4 眼球の血管系 5 眼窩の骨	1、2	試験
		4	石嶋 漢	1 視覚伝導路 2 眼の自律神経系 3 眼圧・房水 4 涙液	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	現代の眼科学	所敬	金原出版
3	視能矯正学	栗屋忍・丸尾敏夫	金原出版
4	プラクティス6 眼科臨床に必要な解剖生理	大熊哲郎	文光堂

視器の解剖学・生理学演習

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

演習発表を通して、視覚器の構造と機能についての理解を深める。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	15	菅田 範子	1 視器の組織・解剖 (1) 眼球 (2) 眼球付属器 (3) 視神経 2 眼球の解剖学的、幾何学的計測値 3 眼球の組織構造 4 眼球の血管系 5 眼窩の骨 6 視覚伝導路 7 眼の自律神経系 8 眼の体性神経系 9 眼圧・房水 10 涙液	資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	現代の眼科学	所敬	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	プラクティス6 眼科臨床に必要な解剖生理	大熊哲郎	文光堂
4	分担解剖学		金原出版

眼筋の解剖学・生理学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

眼筋の構造と機能を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	木村 久	1 神経及び筋肉の基本的機能 (1) 位置覚と自己受容器 (2) 筋の興奮収縮連関 (3) 神経・筋の静止電位と活動電位 2 外眼筋の作用と眼球運動 (1) 外眼筋の単独作用 (2) 単眼運動とその法則 (3) 共同筋と拮抗筋 (4) 外眼筋の神経支配 3 斜視のボツリヌス毒素療法 4 内眼筋の解剖 5 瞳孔反応・調節・輻輳	1	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
4	現代の眼科学	所敬	金原出版
5	視能矯正学	栗屋忍・丸尾敏夫	金原出版

両眼視機能総論・各論 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

斜視・弱視に関する視機能、特に眼球運動及び両眼視機能を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	大西 淑子	1 両眼視の定義 2 両眼視の発達 3 両眼視成立の生理学的機序 4 網膜対応・両眼視野 5 ホロプターと Vieth-Muller の円 6 Panum の融像感覚圏 7 両眼視の成立条件 8 融像 9 静的立体視と動的立体視 10 視野闘争と抑制 11 固視ずれ 12 不等像視 13 複視 14 国家試験過去問題演習	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版

*実務教育科目である。

(視能訓練士として両眼視の機能やしくみを教授する)

両眼視機能総論・各論Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視・弱視に関する視機能、特に眼球運動及び両眼視機能を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	安藤 亮	1 両眼視成立の生理学的機序 2 両眼視の発達と障害	1、3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	粟屋忍・丸尾敏夫	金原出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

視能矯正学研究法

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

得られたデータを論文にまとめる方法を、演習を通して学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	15	澁谷 政子 山田 憲幸	1 学会について、抄録、論文について 2 抄読会 3 研究テーマ決め 4 実験プランを立てる 5 データ解析(グラフ化)、統計 6 発表スライドの作成方法、プレゼンのポイント 7 考察について 8 まとめ作業(スライド作成・考察)① 9 " ② 10 プレゼンに向けて(仕上げ)① 11 " ② 12 クラス内発表① 13 " ② 14 校正① 15 校正②	資料 配布	レポート

*実務教育科目である。

(視能訓練士として論文作成に係る一連を教授する)

視機能総論実習

(取得単位数:3 単位)

教育の目的

講義で学んだ視覚系の構造と機能について実習を行い、理解を深める。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	3	6	澁谷 政子	1 視野検査 (1) 視野の定義 (2) 視野と視覚伝導路 (3) 視神経乳頭とマリオット盲点 (4) 動的視野検査	1、2、4	試験、 実技 試験
		13	佐藤 亜希子	1 屈折検査 (1) オートレフラケラトメーター (2) トポグラフィー (3) 屈折検査のまとめ 2 眼底検査(直像鏡) 3 光覚検査 4 実技試験(他覚的屈折検査)	1、4	試験、 実技 試験
		16	菅田 範子	1 視力検査 (1) 形態覚 (2) 視力のあらし方 (3) ランドルト環作成 (4) 視力の種類 (5) 遠見視力検査 2 自覚的屈折検査 3 瞳孔間距離測定 (1) 遠見瞳孔間距離の測定 (2) 近見瞳孔間距離の測定 4 外眼筋	1、5、8	試験 *1 実技 試験
		5	茶木原 麻衣子	1 斜視の基本的知識 (1) 定義 (2) 病因論 (3) 分類 2 眼位検査	1、4、7	試験
		12	間野 和幸	1 眼底カメラ撮影 2 視野検査 (1) 静的自動視野検査 (ハンフリー・オクトパス) (2) 実技試験	1、4、7	試験 *2

		16	今泉 由紀	1 清潔・不潔、点眼の仕方 2 角膜検査 (1) 角膜知覚計 (2) プラチド角膜計 3 涙液検査 (1) シルマー試験 (2) 綿糸法 4 眼球突出・眼瞼検査 5 眼圧検査 (1) ノンコンタクトトノメーター (2) 眼圧検査のまとめ 6 コンタクトレンズ 7 細隙灯顕微鏡	1、4	試験、 実技 試験
--	--	----	-------	--	-----	-----------------

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
5	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
6	プログラムフローチャートですすめる眼科検査法 40	大阪医療福祉専門学校 視能訓練学科、湖崎克	メディカ出版
7	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
8	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

*実務教育科目である。

(視能訓練士として基礎的検査の進め方、結果内容等を教授する)

基礎視能矯正学

(取得単位数:4単位)

教育の目的

国家試験に合格するために、試験範囲となる科目の復習をし、ポイントをまとめる。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	5	4	市戸 義久	基礎医学のまとめ	1、4	試験
		7	大西 淑子	斜視のまとめ 両眼視機能のまとめ	1、7	
		4	間野 和幸	1 視能検査学(細隙灯・隅角検査・ Goldmann 眼圧計など)のまとめ 2 網膜疾患とOCT・眼底写真(FAG・ICG)	1、3	
		9	菅田 範子	1 解剖・色覚のまとめ 2 生理光学のまとめ	1、4 1、6、8	
		6	今泉 由紀	神経眼科のまとめ	1～8	
		8	3年生担任	模擬試験の振り返り		

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	神経眼科 臨床のために		医学書院
3	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
4	現代の眼科学	所敬	金原出版
5	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
6	メガネの科学 21 基礎編		HOYA ビジョンケアカンパニー
7	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
8	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

斜視・弱視の検査・診断 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視、弱視の検査と診断・治療の総論。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	小川 佳一	斜視の種類と病態、診断と治療 1 交代性上斜位 2 上下斜視 3 A-V 型斜視 4 斜視手術の基本と各術式 5 画像診断	1、3	試験
		4	川田 浩克	1 調節性内斜視 2 麻痺性斜視 3 斜視の特殊型 Duane 症候群 Brown 症候群 固定斜視 general fibrosis syndrome 重症筋無力症 他	1、3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正マニュアル	川村緑 他	メディカル出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

斜視・弱視の検査・診断Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視、弱視の検査と診断・治療の総論。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	森 隆史	1 器質的疾患と弱視の関係 2 臨床症例等 3 輻湊・開散と調節の総論 4 調節性内斜視	1、5	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	丸尾敏夫・栗屋忍	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑 他	メディカル出版
4	視能矯正 理論と実際	弓削経一	金原出版
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

斜視・弱視の検査・診断演習 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視・弱視の検査・診断で学んだことを活かし、実際の検査法や訓練法を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	3	間野 和幸	1 OCT の基礎 2 OCT と疾患 3 OCT の結果の見方	1、2	試験
		1	大橋 勉	1 眼振 2 瞳孔	1、2	なし
		11	大西 淑子	1 眼球運動の種類 2 外眼筋の作用と眼球運動 3 眼球運動にかかわる法則 4 BHTT 5 Parks 3step 6 頭位異常 7 A-V 型斜視 8 回旋偏位検査、Maddox 正切尺 9 4△基底外方試験	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	丸尾敏夫・粟谷忍	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
4	視能矯正の実際	植村恭夫	金原出版
5	視能矯正 理論と実際	弓削経一	金原出版
6	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

斜視・弱視の検査・診断演習Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視・弱視の検査・診断で学んだことを活かし、実際の検査法や訓練法を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	6	佐藤 亜希子	弱視 (1)検査 (2)分類 (3)治療	1、5	試験
		9	茶木原 麻衣子	1.運動検査・9方向眼位 2.回旋偏位・Maddox 検査 3.Hess 赤緑試験・大型弱視鏡9方向検査 4.斜視訓練 (1)グッズの作成 (2)実体鏡等の使用	1.5	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	丸尾敏夫・栗谷忍	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
4	視能矯正 理論と実際	弓削経一	金原出版
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

視機能の検査・診断 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

視機能についての検査・診断・治療法を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	引地 泰一	網膜疾患 (1) 診断 (2) 疾病 (3) 治療	1	試験
		4	鈴木 康夫	眼球運動 複視	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

視機能の検査・診断Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視機能(屈折・調節・視野)についての検査・診断法を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	名和 良晃	1 矯正レンズの光学 2 収差 3 眼内レンズの光学 4 屈折矯正手術	1、2、3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	屈折異常とその矯正	所 敬	金原出版
2	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂

視機能の検査・診断Ⅲ

(取得単位数:2単位)

教育の目的

視機能検査についての検査・診断法を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	2	4	澁谷 政子	国家試験対策 視野検査のまとめ	資料 配布	なし
		7	大西 淑子	1 斜視手術・訓練のまとめ 2 両眼視のまとめ	1、5	試験 *
		4	大野 雅子	1 斜視・弱視患者へのアプローチ 2 各屈折異常における眼鏡	1、7	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
4	現代の眼科学	所敬	金原出版
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考 *大西先生の試験内容には、基礎視能矯正学演習(大西先生担当分)も含む。

視機能の検査・診断演習

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視機能検査についての検査・診断法を、より具体的に症例検討も含めて学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	新明 康弘	1. 視野－眼底 (OCT) と疾患のつながり 2. 緑内障の眼底変化と視野	資料 配布	試験
		12	澁谷 政子	1. 視野の結果のみかた 1) 静的視野 (ハンフリー・オクトパス) 2) 静的視野の解析 3) 静的視野と動的視野の異常視野 4) 異常視野の形と名称 網膜疾患・視神経疾患・頭蓋内疾患 2. 異常視野の測定 3. 国家試験問題 (視野分野)	1, 2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	眼科検査ガイド	根木昭	文光堂

視機能検査学実習

(取得単位数:3 単位)

教育の目的

講義で学んだことを復習し、実習を通して理解をより一層深める。また、臨床に応用できる心がまえ、技術を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法				
2	3	18	佐藤 亜希子	1 固視検査	1、2、3	試験 *				
				2 (1)フレネル膜プリズム (2)両眼開放視力検査						
				3 レンズメーター(望遠鏡式・投影式・自動式)						
				4 検影法						
				5 近見視力・調節検査						
				6 両眼開放視力・フレネル膜・遮閉膜						
				12			道見 照子	1 視力矯正(乱視表・クロスシリンダー・二色テスト)・仕上げ 2 アニセイコニアテスト	1、2	レポート
				13			澁谷 政子	1 視野検査(GP) 2 ハンプリー視野計、オクトパス視野計 3 両眼視訓練 4 超音波検査(A・B モード)	1	レポート
6	菅田 範子	色覚検査	資料 配布	試験						
8	茶木原 麻衣子	1 眼位検査 1) 定量・定性 2) ロールプレイング 3) 応用	1、2	試験						
4	間野 和幸	1 光干渉断層計(OCT)、OCT の実際 2 コントラスト検査	1、2	試験						
6	今泉 由紀	1 眼圧検査 2 瞳孔検査 3 CFF	1、2	試験						
3	2 年担任	1 実技試験オリエンテーション 2 実技まとめ(視力・眼位・視野・両眼視・眼球運動・レンズメーター)	なし	実技 試験						

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
3	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
4	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
5	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂

備考 *佐藤先生の試験内容には、視機能の検査・診断Ⅱ(佐藤先生担当分)も含む。

斜視・弱視総論 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視・弱視に関する基本知識を学ぶ。眼位異常による病的な視機能について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	8	大西 淑子	両眼視機能検査 斜視概論復習 弱視概論復習	1、5	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	丸尾敏夫・粟屋忍	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
4	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

斜視・弱視総論Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

斜視・弱視に関する基本知識を学ぶ。眼位異常による病的な視機能について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	1	大橋 勉	弱視の生理学	資料 配布	なし
		6	佐藤 亜希子	弱視の基本的知識 (1) 小児視能特性 (2) 定義 (3) 病因論 (4) 分類 (5) 検査	1、5	試験
		1	1年担任	総合試験対策	1	総合 試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能矯正学	丸尾敏夫・栗屋忍	金原出版
3	視能矯正マニュアル	川村緑	メディカル葵出版
4	視能矯正 理論と実際	弓削経一	金原出版
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

小児眼科学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

眼疾患を持つ子供との関わり方、乳幼児の眼科検査、小児の眼科的疾患を学ぶ。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	河村 純哉	1 視器の形態及び機能的発達とその異常 2 小児眼科の一般検査法の種類・手技 3 小児の眼瞼・結膜、眼窩疾患 4 小児の眼内疾患 5 小児の視神経・視路、心因性視覚障害 6 小児の屈折・調節異常 7 弱視・斜視 8 眼球運動異常	資料 配布	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	小児眼科	田淵昭雄	金原出版
2	現代の眼科学		金原出版

神経眼科学

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

様々な神経疾患(頭蓋内病変)により引き起こされる眼科的所見、症状を系統的に理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	橋本 雅人	1 臨床に必要な神経解剖学 2 視覚野・視路と視神経疾患 3 眼瞼機能と眼瞼下垂 4 眼球運動の神経生理学 5 眼球運動障害の症例 6 眼自律神経 7 瞳孔と調節機能	1、3、5	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	神経眼科 臨床のために	藤野貞	医学書院
3	現代の眼科学	所敬	金原出版
4	ビジュアルテキスト 脳神経		医学書院
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院

眼疾病学 I

(取得単位数:1単位)

教育の目的

両眼視機能の障害を含め、様々の眼科的疾患について解剖学的部位別に学習する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	石嶋 漢	1 ぶどう膜疾患 2 緑内障 3 眼窩疾患 4 画像検査 (1) 眼底画像検査 (2) エックス線撮影・CT・MRI	1	試験
		4	森 祥平	1 網膜・硝子体疾患 2 全身病と眼(高血圧) 3 画像検査 (1) 眼底画像検査 (2) エックス線撮影・CT・MRI		

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	現代の眼科学	所敬	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂

眼疾病学Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

両眼視機能の障害を含め、様々の眼科的疾患について解剖学的部位別に学習する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	五十嵐 羊羽	1 眼瞼疾患 2 涙器疾患 3 結膜疾患 4 角膜・強膜疾患	1、2	試験
		4	宋 勇錫	5 水晶体疾患 6 緑内障 7 網膜・硝子体疾患 8 全身病と眼		

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	現代の眼科学	所敬	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂

視能矯正学 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

視能矯正学の検査と診断・治療の総論

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	深井 小久子	1 水平 2 上下・AV 型斜視について 3 微小斜視	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂

視能矯正学Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視能矯正学の検査と診断・治療の総論

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	8	道見 照子	1 自覚的屈折検査 (1)クロスシリンダー (2)2色テスト 2 眼位と屈折 3 プレンティスの公式 4 不同視 5 眼鏡レンズと頂間距離 6 雲霧法 7 対数視力	2、4	試験 *

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
3	新しい眼光学の基礎	西信元嗣	金原出版
4	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考 * 道見先生の試験内容には、視機能検査学実習(道見先生担当分)も含む。

視能矯正学Ⅲ

(取得単位数:2単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。
また、視覚リハビリテーションの知識と技術をまとめ理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	2	12	澁谷 政子	1 両眼視機能のまとめ 2 両眼視訓練の実際 3 視能矯正のまとめ 4 視覚リハビリテーションのまとめ 5 視野のまとめ(特殊視野) 6 臨床現場での検査・視能矯正 7 臨床実習の実際	1、2、3	試験
		3	3年担任	病院実習について(総合病院)・ 1 視能訓練士の業務	資料 配布	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
4	眼科薬剤クイックリファレンス	大橋裕一 他	南江堂
5	視能矯正の実際	植村恭夫	金原出版
6	眼科検査ガイド		文光堂

視能矯正学Ⅳ

(取得単位数:2単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	2	4	佐藤 亜希子	1 弱視のまとめ 2 薬理のまとめ 3 関係法規のまとめ	1	試験
		8	深井 小久子	1 視能訓練士と視能矯正 2 斜視視能矯正	1、2	なし
		3	中川 浩明	眼科における写真撮影(FA・IA)・OCT	資料 配布	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
4	眼科薬剤クイックリファレンス	大橋裕一 他	南江堂
5	眼科検査ガイド		文光堂

視能矯正学Ⅴ

(取得単位数:2単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	2	6	藤井 美奈子	神経眼科外来での眼位・眼球運動の実際	1, 3	なし
		7	道見 照子	生理光学のまとめ	1, 5	試験
		3	間野 和幸	症例検討(主訴から検査結果まで)	1	なし

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
4	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
5	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

視能矯正学VI

(取得単位数:3 単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	3	6	澁谷 政子	1 視能矯正ロールプレイング(準備・発表・復習) 2 視能矯正の実際	1、5	なし
		2	高川 裕一 澁谷 政子	視野検査の実際	なし	なし
		3	菅原 一博	病院実習について(大学病院)	なし	なし
		3	佐藤 亜希子	近見視力	なし	なし
		4	大西 淑子	1 大型弱視鏡のまとめ 2 3年生の眼の検査(両眼視・その他)	1、2	実技試験
		7	石橋 宣子	1 問診 2 患者対応 3 履歴書 4 電話 5 面接・総評	7	

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
3	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
4	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
5	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
6	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
7	Hand-book of LIFE STYLE		日本販売企画

視能矯正学演習 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	4	澁谷 政子	斜視視能矯正・訓練	1、2	試験
		3	間野 和幸	ロービジョンの実際	1、6	試験
		6	山本 晋	眼鏡光学	3	試験
		2	2 年担任	総合試験対策	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能矯正マニュアル	丸尾敏夫	メディカル出版
4	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂
5	視能矯正の実際	植村恭夫	金原出版
6	ポイントマスターロービジョンケア外来 ノート第 2 版	神戸アイセンター	三輪書店

視能矯正学演習Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視能矯正に関わる検査、診断・治療について理解する。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	15	大西 淑子	1 両眼視について 2 両眼視検査 3 大型弱視鏡 4 眼球運動検査 4 斜視各型 (1)内斜視 (2)外斜視 (3)上下斜視 (4)その他の斜視	1、2	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

*実務教育科目である。

(視能訓練士として斜視の型や検査を教授する)

視能矯正学実習

(取得単位数:1単位)

教育の目的

視機能や視機能障害について臨床で実践できるレベルまで身につける。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	23	大西 淑子	1 大型弱視鏡 2 両眼視検査・立体視検査 3 AC/A 比 4 OKN 5 VEP 6 眼球運動・9 方向眼位	1、2、3	試験

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
2	視能学エキスパート 視能訓練学	日本視能訓練士協会	医学書院
3	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院
4	眼科検査ガイド	根木 昭	文光堂

*実務教育科目である。

(視能訓練士として斜視等の検査と閣下の理解等をを教授する)

総合臨床実習

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

社会人として円満な人間関係を築くのに必要なマナーを身に付ける。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	16	石橋 宜子	1 マナーとは 患者様の立場になって接遇応対を考える 2 姿勢/伝わる声の出し方 言葉づかい① 3 接遇観察(課題)共有 言葉づかい② 4 第一印象ビデオチェック (挨拶・表情・動作) 5 電話応対 6 来客応対 7 文書① 返信ハガキ 手紙のマナー 8 文書② ビジネス文書 ファックス・メール 9 履歴書の書き方 10 患者様応対	1	実技 試験 及び 試験
		2	2 年生担任	OSCEにむけて(問診・流れ)	3	なし
		3	道見 照子	視力矯正の応用	4, 6	*

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	Hand-book of LIFE STYLE		日本販売企画
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
4	新しい眼光学の基礎	西信元嗣	金原出版
5	視能学エキスパート 光学・眼鏡	日本視能訓練士協会	医学書院

備考 *道見先生の試験内容は、視能矯正学Ⅱ(道見先生担当分)の内容に含まれる。

保健・保育・教育・福祉施設等実習 I

(取得単位数: 1 単位)

教育の目的

保健・医療・福祉に関わる現場で見学・実習し、医療従事者としての人間性を深める。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
1	1	2	旭川医科大学 江口眼科病院	眼科診療の実際	資料 配布	レポート
		1	1 年生担任	視能訓練士の役割	資料 配布	レポート
		8	保育施設	保育実習	資料 配布	レポート
		9	盲導犬協会	盲導犬協会見学実習	資料 配布	レポート

保健・保育・教育・福祉施設等実習Ⅱ

(取得単位数:1単位)

教育の目的

保健・医療・福祉に関わる現場で見学・実習し、医療従事者としての人間性を深める。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
2	1	3	札幌市視聴覚障がい者情報センター	札幌市視聴覚障がい者情報センター 見学実習	資料 配布	レポート
		3	視覚支援学校	北海道視覚支援学校見学実習	資料 配布	レポート
		3	富士めがね	富士めがね見学実習	資料 配布	レポート
		5	サポーティ もみじ台	介助実習	資料 配布	レポート
		2	実習施設 指導者	視能訓練士業務について (1)眼科検査の理解 (2)臨床用語・略語などカルテの読解方法 (3)各疾患ごとの診療の流れ	資料 配布	なし
		2	澁谷 政子	1 症例記録の書き方	資料 配布	なし
		2	釜野 郁子	車椅子対応の実践	なし	レポート

教科書及び参考図書

No	書名	著者名	発行所
1	屈折異常とその矯正	所敬	金原出版
2	視能学	丸尾敏夫・久保田伸枝	文光堂
3	新しいロービジョンケア		メジカルビュー社

病院臨床実習 I

(取得単位数:1 単位)

教育の目的

病院臨床実習前の知識・手技の復習と確認を行う。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	1	2	中川 浩明 間野 和幸	眼底写真撮影実習	なし	実技 評価
		8	3 年担任	1 保育園児の眼の検査実際 2 在校生の眼の検査	資料 配布	なし
		11	3 年担任	1 病院実習オリエンテーション 2 症例記録の作成	資料 配布	レポート

病院臨床実習Ⅱ

(取得単位数:12単位)

教育の目的

眼科医療の現場での見学・実習を通して、知識の向上と責任感を養う。

授業予定表

学年	単位数	コマ数	講師	講義内容	教科書	評価法
3	12	240	各病院施設	1 検査・訓練等の見学や実施	資料 配布	病院実 習評価
				2 診察・手術の見学		